

甘酸っぱい香り たっぷり



志布志・田之浦小 収穫パッションフルーツ

志布志市志布志の田之浦小学校の全児童が16日、地元で収穫最盛期を迎えたパッションフルーツの収穫と出荷準備に挑戦した。写真。甘酸っぱい香りが漂う中、一つ一つ丁寧に取り扱った。

地域体験活動の一環で、JAおお鹿児島果樹部会パッションフルーツ専門部会長の山中照男さん(65)のハウスで実施した。山中さんは16日で栽培し、今年は3ト約4万個の収穫を見込む。

児童は山中さんの手ほどきを受け、摘み取った果実を拭いてシールを貼り袋詰めした。6年、 さんは「床に落とさないように優しく収穫した。田之浦のおいしいパッションフルーツをたくさんの人に食べてほしい」と話した。(福留梓)